

第9章 港湾・空港

第1節 港 湾

1 港湾の概要

本県には、重要港湾が秋田港、船川港、能代港の3港、地方港湾が本荘港、戸賀港の2港、計5つの港湾があり、県は、港湾管理者として港湾整備や管理運営を行っています。

重要港湾の秋田港は、県内の物流の拠点港として内貿・外貿の物流機能の強化と船舶の大型化に対応した整備を、船川港は男鹿地域の物流港としての整備を、能代港は県北地域の物流港としての整備を進めています。

地方港湾の本荘港は海洋性レクリエーション基地としての機能拡充を推進しています。

◆港湾・空港位置図



◆入港船舶及び海上出入貨物（平成12年）

（単位：隻・総トン・トン）

	入 港 船 舶		海 上 出 入 貨 物		
	隻 数	総トン数	合 計	出 貨	入 貨
秋 田 港	3,375	16,588,224	8,051,906	1,481,133	6,570,773
船 川 港	796	690,940	628,054	116,969	511,085
能 代 港	229	2,117,889	2,696,946	7,370	2,689,576
本 荘 港	62	16,407	110	0	110
戸 賀 港	2,106	50,920	43,578	0	43,578
計	6,568	19,464,380	11,420,594	1,605,472	9,815,122

フェリー含む

◆入港船舶総トン数別比較（平成12年）

	県 内 全 港 (秋田港・船川港・能代港・本荘港・戸賀港)			
	隻 数	%	総トン数	%
10,000総トン以上	695	10.6	13,710,849	70.4
6,000総トン以上	38	0.6	260,222	1.3
3,000総トン以上	737	11.2	3,093,597	15.9
1,000総トン以上	562	8.6	1,376,116	7.1
500総トン以上	631	9.6	503,275	2.6
100総トン以上	1,127	17.2	465,217	2.4
5 総トン以上	2,778	42.3	55,104	0.3
計	6,568	100.0	19,464,380	100.0

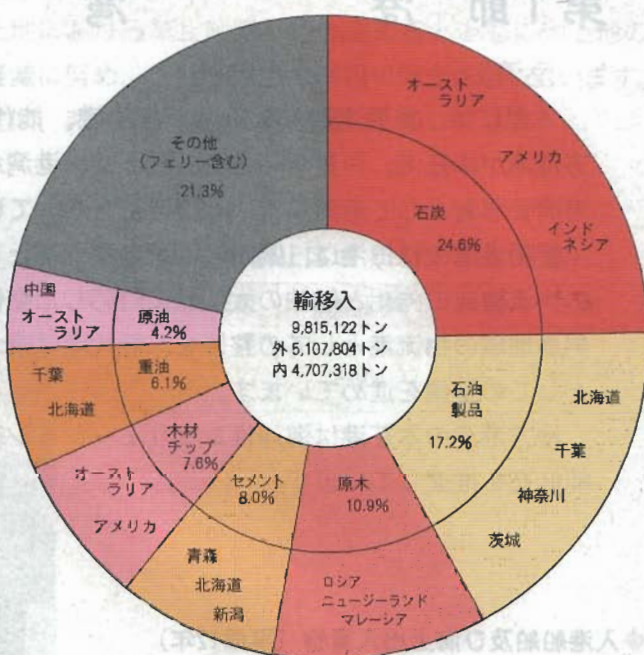
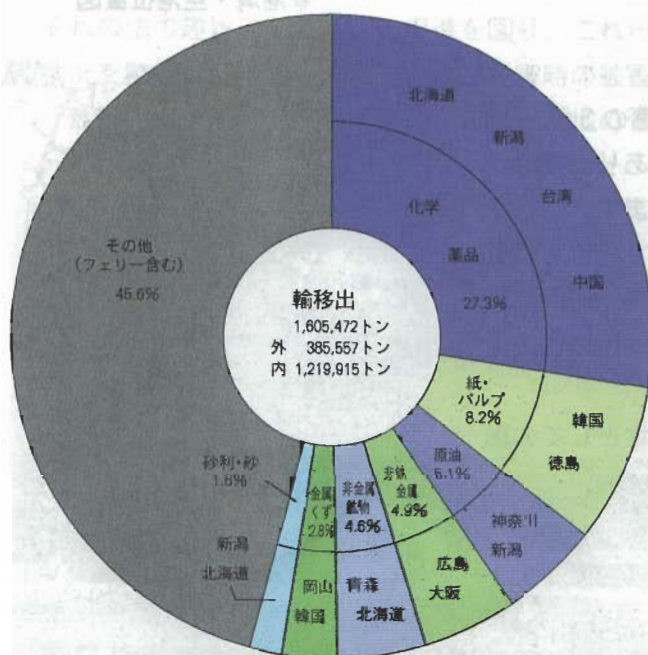
◆秋田港外貿コンテナ貨物取扱個数
(平成7年11月定期航路開設)

	輸 入	輸 出	計
平成7年	140	206	346
平成8年	4,936	1,775	6,711
平成9年	7,308	3,421	10,729
平成10年	6,533	3,007	9,540
平成11年	11,612	4,221	15,833
平成12年	12,928	4,980	17,908

20フィートコンテナ換算
(空コンテナを除く)

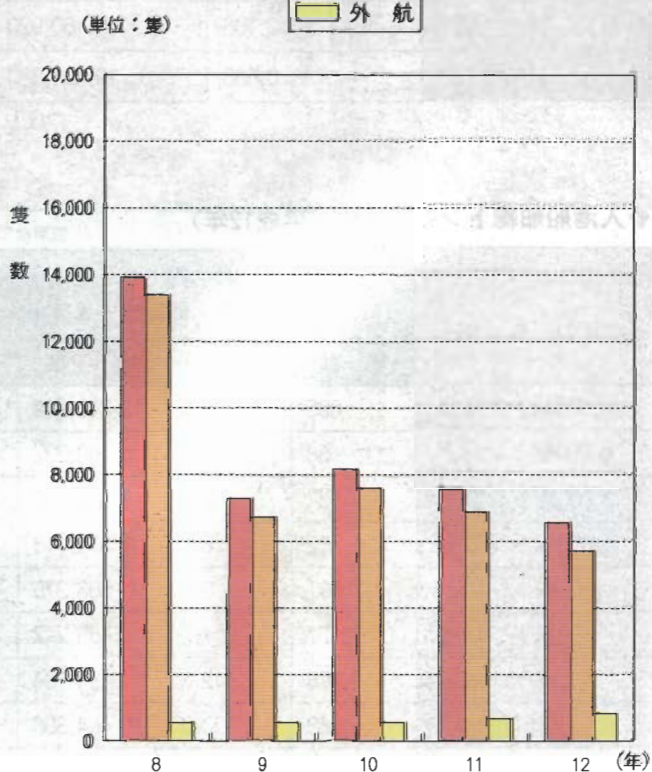
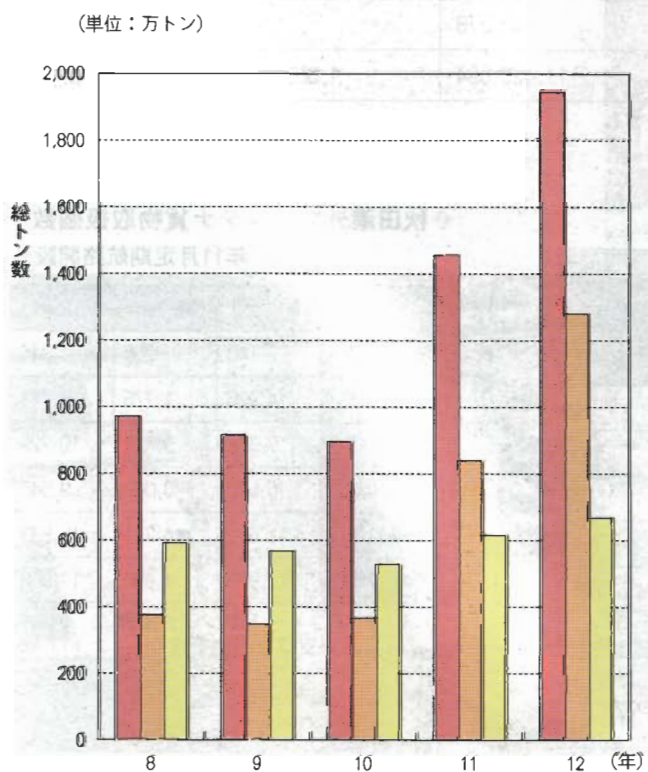
◆ 出入貨物別品種別比較 (平成12年)

県内全港



◆ 入港船舶のうごき

県内全港



2 港湾事業

各港の整備方針と事業計画

〔秋 田 港〕

- ① 環日本海時代に向けた物流拠点港としての整備が急務となっており、港内の静穏度向上のための防波堤の整備を進めます。
- ② 豊かで潤いのある港湾環境の形成を図ります。

「平成13年度主要事業」

防波堤、泊地及び緑地等の整備を進めます。



秋田港全景

〔船 川 港〕

- ① 地域振興のための小型船だまりの整備を進めます。
- ② 海洋性レクリエーション基地としてマリーナ、緑地等の整備を進めます。

「平成13年度主要事業」

防波堤、臨港道路及び緑地等の整備を進めます。



船川港全景

[能 代 港]

- ① 県北地域の物流基地として、防波堤の整備を進めます。

「平成13年度主要事業」

防波堤の整備を進めます。



能代港全景

[本 荘 港]

海洋性レクリエーション基地としての充実を図るため外郭施設及び港湾環境の整備を進めます。

「平成13年度主要事業」

物揚場、護岸（防波）の整備を進めます。



本荘港全景

3 海岸事業

秋田県の海岸延長は約263.3kmで港湾局所管の延長が約46.5kmとなっています。このうち約26.5kmが、津波、高潮、波浪などの被害から海岸を防護する海岸保全区域に指定されています。

海岸事業では、日本海特有の冬季風浪等から県土を保全する海岸侵食対策や、快適で魅力ある海岸空間を創出する海岸環境整備等の事業を推進します。

(1) 海岸環境整備

海浜における日常レクリエーションの需要に対応し、快適で魅力ある施設の整備を進めるため、秋田港飯島地区のマリーナ北側海岸で離岸堤（潜堤）、能代港落合地区で突堤の整備を推進します。

本荘港田尻地区において、訪れる人が憩いの場として利用できるよう遊歩道（改良）の整備を進めます。



秋田マリーナ

(2) 海岸侵食対策

戸賀港浜塩谷地区で海岸線の侵食を防止するため、離岸堤（副）を整備します。



戸賀港全景

第2節 空 港

1 秋田空港の概要

本空港は、県都秋田市の南東25kmに位置し、面積約160ha、長さ2,500mの滑走路と計器着陸装置（ILS）などを備えています。また空港周辺は、600haの広大な県立公園として整備され、緑豊かな都市公園型空港となっています。

就航路線は、東京、大阪、札幌、名古屋、関西国際、福岡の6路線で、着実に県民の足として定着しています。また引き続き国際定期便の乗り入れを目指す動きも活発化しています。



秋田空港全景

◆空港施設の概要

設 置 者	運輸大臣	場 周 道 路	長/6,455m 巾/5.5m
管 理 者	秋田県	駐 車 場	39,211㎡ (1,287台)
空港の名称	秋田空港	照 明 施 設	進入灯・滑走路灯・誘導路灯・エプロン灯等
空港の位置	秋田県河辺郡雄和町椿川	無 線 施 設	ILS (計器着陸装置)・VOR/DME
空港の標点	北緯 39° 36' 46"		(超短波全方向性無線標識/距離測定装置)
	東経140° 13' 19"	庁舎管制塔	一式
空港の標高	93.0m	通 信 施 設	一式
空港の種別	第2種B級	気 象 施 設	一式 (風向風速・雲高・視程計)
空港の総面積	1,588,900㎡ (告示面積)	消 防 施 設	40t水槽8基 (化学消防車2台)
着 陸 帯	長/2,620m 巾/300m	除 雪 施 設	除雪機械等一式
滑 走 路	長/2,500m 巾/60m	ターミナルビル	国内線棟3階建(10,995㎡)国際線棟(一部3階建3,471㎡)
誘 導 路	長/2,830m 巾/30~34m	貨 物 ビル	2棟
エ プ ロ ン	長/310m 巾/190m (5バース)	給 油 施 設	200kℓ/2基
排 水 施 設	一式		

2 大館能代空港の概要

本空港は、県北部の鷹巣町に位置し、面積は約120haで、長さ2,000mの滑走路と計器着陸装置（ILS）などを備えています。

平成10年7月18日に開港し、就航路線は、東京、大阪の2路線となっています。また、空港周辺については、緩衝緑地帯を活用した「ふれあい緑地」が整備され、センターハウス、クロスカントリースキーコース、展望台等の施設の利用ができます（無料）。

◆ 空港施設の概要

設置者	秋田県	場周道路	長/5,417m 巾/5.5m
管理者	秋田県	駐車場	13,873㎡ (386台)
空港の名称	大館能代空港	照明施設	進入灯・滑走路灯・誘導路灯・エプロン灯等
空港の位置	秋田県北秋田郡鷹巣町	無線施設	ILS (計器着陸装置)・VOR/DME
空港の標点	北緯 40° 11' 21"		(超短波全方向性無線標識/距離測定装置)
	東経140° 22' 30"	庁舎管制塔	一式
空港の標高	84.0m	通信施設	一式
空港の種別	第3種	気象施設	一式 (風向風速・雲高・視程計)
空港の総面積	1,214,240㎡ (告示面積)	消防施設	40t水槽9基 (化学消防車1台)
着陸帯	長/2,120m 巾/300m	除雪施設	除雪機械等一式
滑走路	長/2,000m 巾/45m	ターミナルビル	地上2階建一部3階建 (4,089㎡)
誘導路	長/230m 巾/30m	貨物ビル	1棟
エプロン	長/225m 巾/110m (4バース)	給油施設	200kl/1基
排水施設	一式		



大館能代空港



センターハウス



前庭広場



展望広場